

2020年9月17日

## 報道関係各位

### ポリプラスチックス、独連結子会社のCOC（環状オレフィン・コポリマー） 製造設備の増設を決定

ポリプラスチックス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：塩飽 俊雄）は、このほど、独連結子会社「TOPAS Advanced Polymers GmbH」のTOPAS® COC（環状オレフィン・コポリマー）の製造設備の増設を決定いたしましたので、お知らせいたします。

- （1）増設内容：COC重合プラントをドイツ・ロイナ（Leuna, ザクセンアンハルト州）に新設
- （2）増設規模：年産20,000トン
- （3）稼働予定：2023年中頃
- （4）増設目的：包装材や医療用途を中心に展開するCOCの世界的な需要増に応えるBCPの観点から新拠点に設置する

#### ■TOPAS® COCについて

TOPAS® COC（環状オレフィン・コポリマー）は、ガラスのように透明かつ非常にピュアな非晶性樹脂です。水蒸気バリア性に優れることから、包装材分野や医療分野を中心に使用されています。特に欧州では環境問題から包装材用途が好調で、主にポリオレフィンの添加剤としてポリオレフィンフィルムにバリア性を付与し、薄肉化も可能にするほか、COC自身がポリオレフィンなので、モノマテリアル化によるリサイクル性の向上にも寄与しています。さらにCOCシュリンクラベルは、PETボトルのリサイクル性向上に貢献します。また医療分野では、シリンジや医薬包装PTPシートなどが欧米、日本での採用が拡大しています。直近では、COVID-19の検査器具用途やバイアルなどの新ワクチン開発、治療用アプリケーションの開発が進んでいます。

#### ■TOPAS Advanced Polymers GmbHについて

2006年（株）ダイセルとともにセラニーズ社からCOC事業を買収し、ドイツ・フランクフルトに設立 生産拠点はオーバーハウゼン（ノルトライン＝ヴェストファーレン州）  
2017年 当社の出資比率を45%から51%に引き上げ連結子会社化  
2019年 本社をフランクフルト郊外（フランクフルト空港近く）のラウンハイムに移転

TOPAS®、トパス®は、TOPAS Advanced Polymers GmbHがドイツ、米国その他の国で保有している登録商標です。

#### ■本件に関するお問い合わせ先

ポリプラスチックス株式会社 CSRグループ 広報担当 阿部・千葉  
TEL: 03-6711-8614

以上